

支え合い・助け合い通信

No.20 R.08.04.01 高出二区支え合い特別委員会

いつもより寒くも降雪が少ない冬でした サクラ咲く4月ですが
乾燥と強風と言う春特有の時期です 寒暖差が大きく体調を崩さ
ない様にする事と同時に火の取り扱いにも細心の注意をしまし
ょう
高出二区では「ご近所支え合い・助け合い」の活動をしています
どんなに小さな心配ごとや困りごとでも民生児童委員・区政委員・
福祉推進委員等の役員にお話ください 解決を一緒に考えましょう
3月11日には東日本大震災発生から15年が経ちました 自分達の
身近にも いつ大きな災害が発生するかも知れません
災害時における一番の力強い協力者はお隣り近所です
平常時から顔の見える良好な関係を築いておきましょう

～ 大規模災害時に備えて ～

- ◆家族間の安否確認が出来る連絡方法 時間が経過してもその場所
に行けば家族が合流出来る場所を決めておく ◆居住地の危険個所
の認知 避難場所へのルート周知 ◆居住空間の確保 タンス等
家具の転倒防止の為の固定や配置の工夫 ◆情報確保の為携帯や
ラジオの保持 ◆災害時の頭部保護(座布団・ヘルメット・帽子)
- ◆揺れが収まったら火の始末と避難時電気ブレーカーの遮断も忘れず
- ◆避難時にはブロック塀等の倒壊に注意して 基本は徒歩で
- ◆お隣り近所(特に高齢者世帯)への安否確認や避難誘導の声掛け